

[illegible]

[illegible]

令和	6	年度	年間授業計画	教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ											
教科:	英語	科目:	英語コミュニケーションⅡ	単位数:	4	単位												
対象学年組:	第	2	学年															
教科担当者:		A組	蛇子	B組	羽豆	C組	雙田	D組	羽豆	E組	雙田	F組	蛇子	G組	佐藤			
使用教科書:		LANDMARK English CommunicationⅡ																
教科		英語		の目標:														
【知識及び技能】		外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。																
【思考力、判断力、表現力等】		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。																
【学びに向かう力、人間性等】		外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。																
科目		英語コミュニケーションⅡ		の目標:														
【知識及び技能】				【思考力、判断力、表現力等】				【学びに向かう力、人間性等】										
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。				コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。				外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。										
		単元の具体的な指導目標		指導項目・内容		領域				評価規準				知	思	態	配 当 時 数	
						聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書								
3 学 期	単 元 9	Biodiesel Adventure: From Global to Global		指導項目に対し、次の教材等を活用する。		○	○		○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。				○	○	○	15
	【知識及び技能】		・指導事項		【知識及び技能】													
	グローバル企業および日本のエネルギー消費について理解し表現するために必要な語彙や表現を身につける。		完了形の分詞構文や強調構文の意味や働き		グローバル企業および日本のエネルギー消費について理解し表現するために必要な語彙や表現を身につけている。													
	【思考力、判断力、表現力】		・教材		【思考力・判断力・表現力】													
	グローバル企業および日本のエネルギー消費について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現する。		Stock4500他		グローバル企業および日本のエネルギー消費について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現することができる。													
	【学びに向かう力、人間性等】		・一人1台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】													
	グローバル企業および日本のエネルギー消費について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現しようとする。		英語アプリmikan		グローバル企業および日本のエネルギー消費について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現しようとしている。													
	単 元 10	Our Future with AI		指導項目に対し、次の教材等を活用する。		○	○		○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。				○	○	○	15
	【知識及び技能】		・指導事項		【知識及び技能】													
	AIと共存する未来、AIの有無によるGDPの差について理解し、表現するために必要な語彙や表現を身につける。		過去についての推量やas ifを使った仮定法の意味や働きを理解		AIと共存する未来、AIの有無によるGDPの差について理解し、表現するために必要な語彙や表現を身につけている。													
	【思考力、判断力、表現力】		・教材		【思考力・判断力・表現力】													
	AIと共存する未来、AIの有無によるGDPの差について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現する。		Stock4500他		AIと共存する未来、AIの有無によるGDPの差について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現することができる。													
	【学びに向かう力、人間性等】		・一人1台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】													
	AIと共存する未来、AIの有無によるGDPの差について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現しようとする。		英語アプリmikan		AIと共存する未来、AIの有無によるGDPの差について理解し、情報や考えなどを論理性に注意して表現しようとしている。													
	単 元 11			指導項目に対し、次の教材等を活用する。							次の観点別評価規準に従い評価する。							
	【知識及び技能】		・指導事項		【知識及び技能】													
	【思考力、判断力、表現力】		・教材		【思考力・判断力・表現力】													
	【学びに向かう力、人間性等】		・一人1台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】													
単 元 12			指導項目に対し、次の教材等を活用する。							次の観点別評価規準に従い評価する。								
【知識及び技能】		・指導事項		【知識及び技能】														
【思考力、判断力、表現力】		・教材		【思考力・判断力・表現力】														
【学びに向かう力、人間性等】		・一人1台端末の活用（場面）		【学びに向かう力、人間性等】														
定期考査（学年末考査）/返却と解説																	1	

[illegible]

[illegible]